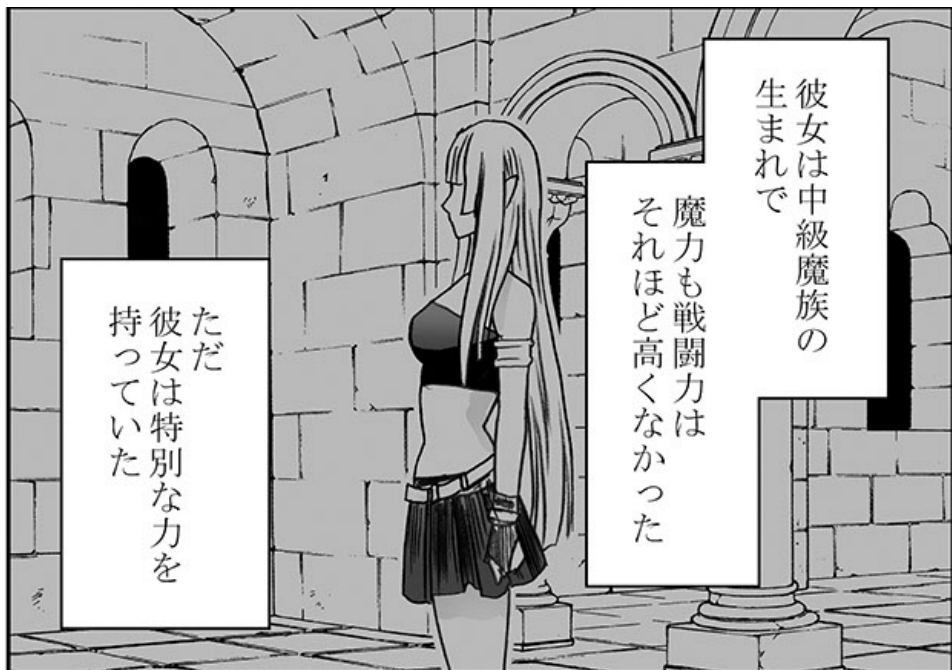


彼女の名前は
リリアナ

エルドラディア大陸の
西部一帯の
魔族を統率していた
女魔王だった



それは
男性を魅了する力



彼女は中級魔族の
生まれで

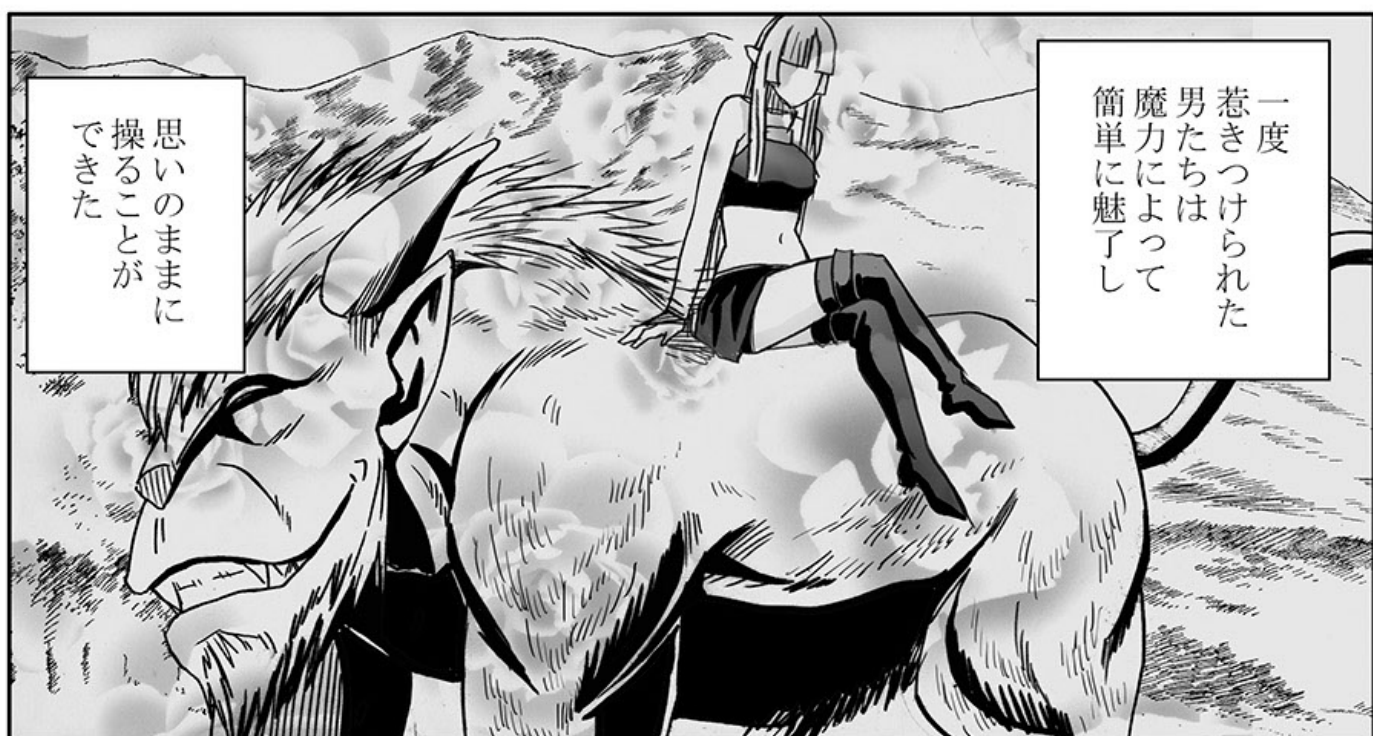
魔力も戦闘力は
それほど高くなかった

ただ
彼女は特別な力を
持っていた



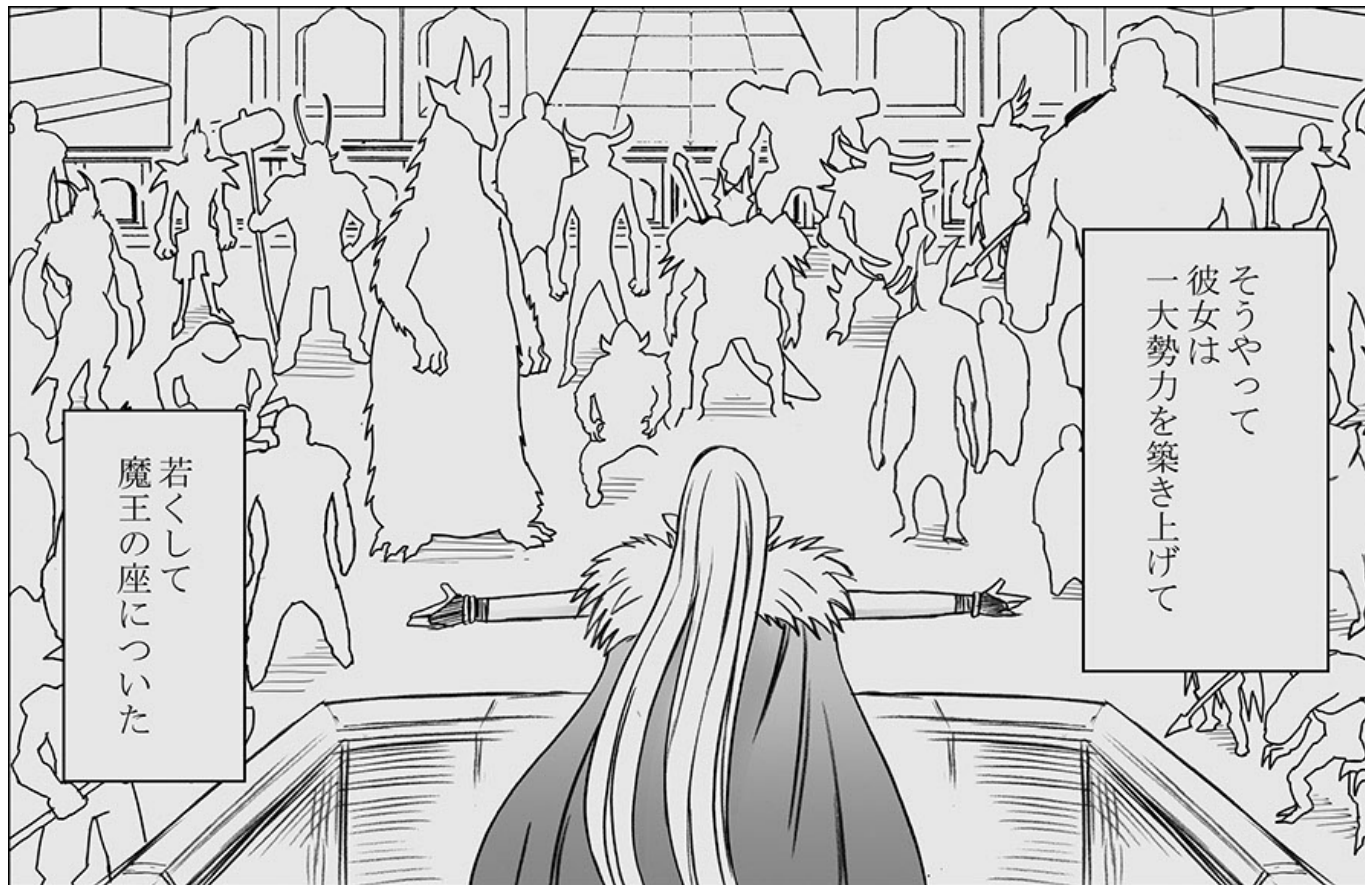
生まれもつての
強フェロモン体質で

何もしなくても
周囲の男性を惹きつけ
誘惑する



一度
惹きつけられた
男たちは
魔力によって
簡単に魅了し

思いのままに
操ることが
できた



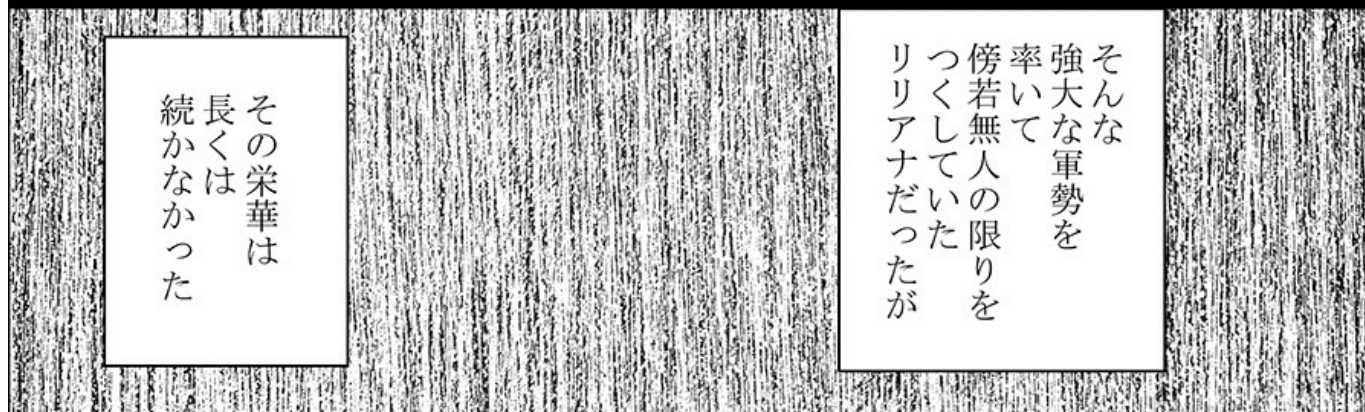
そうやって
彼女は
一大勢力を築き上げて

若くして
魔王の座についた



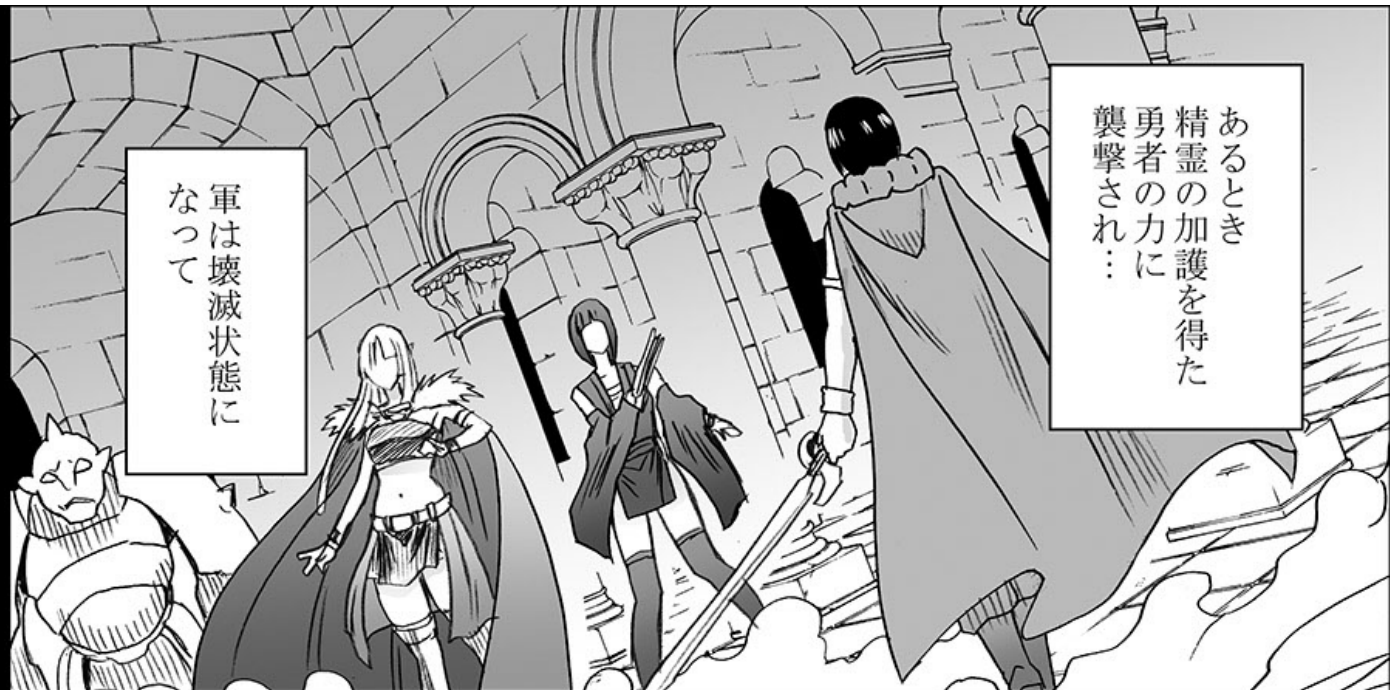
フフフ…

すべての男は
わらわの前に
ひざまずくのじゃ



そんな
強大な軍勢を
率いて
傍若無人の限りを
つくしていた
リアナだったが

その栄華は
長くは
続かなかった



あるとき
精霊の加護を得た
勇者の力に
襲撃され！

軍は壊滅状態に
なって



お逃げください
リリアナ様！

この男は
危険すぎます！
ここは私が…！

何なのじゃ
この男は…！

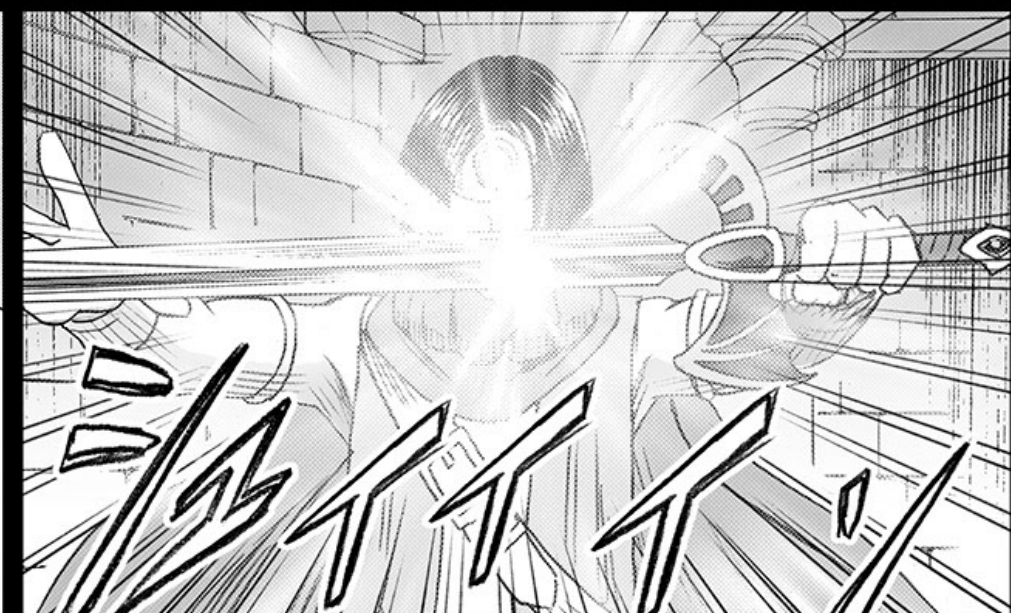
なぜ
わらわの力が
通用せぬ…！

バツ

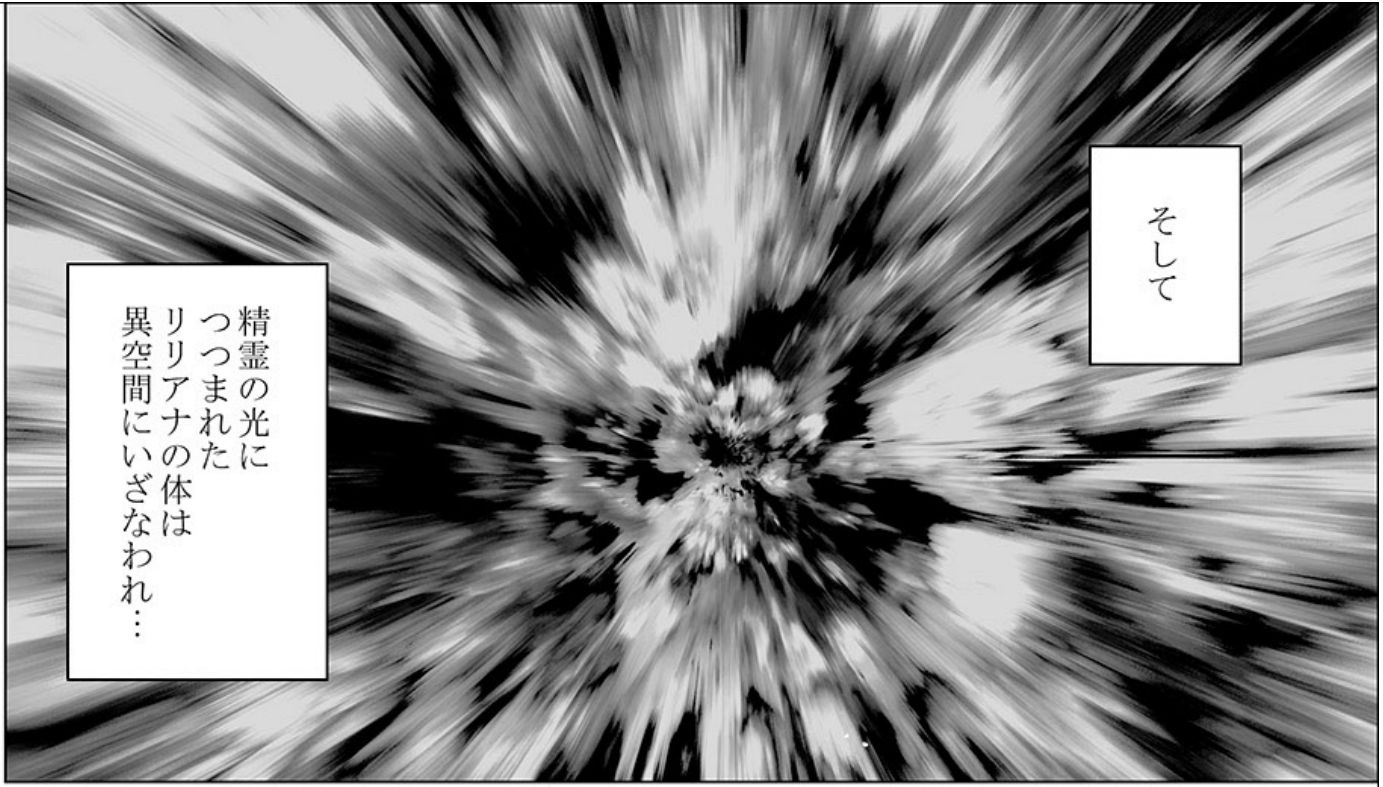


なんじゃこの光は…！

…
!!

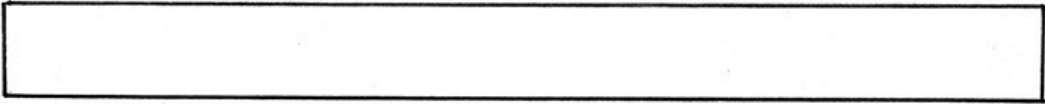






そして

精霊の光に
つつまれた
リアナの体は
異空間に
いざなわれ…



ケガも無い…
体はなんともない…

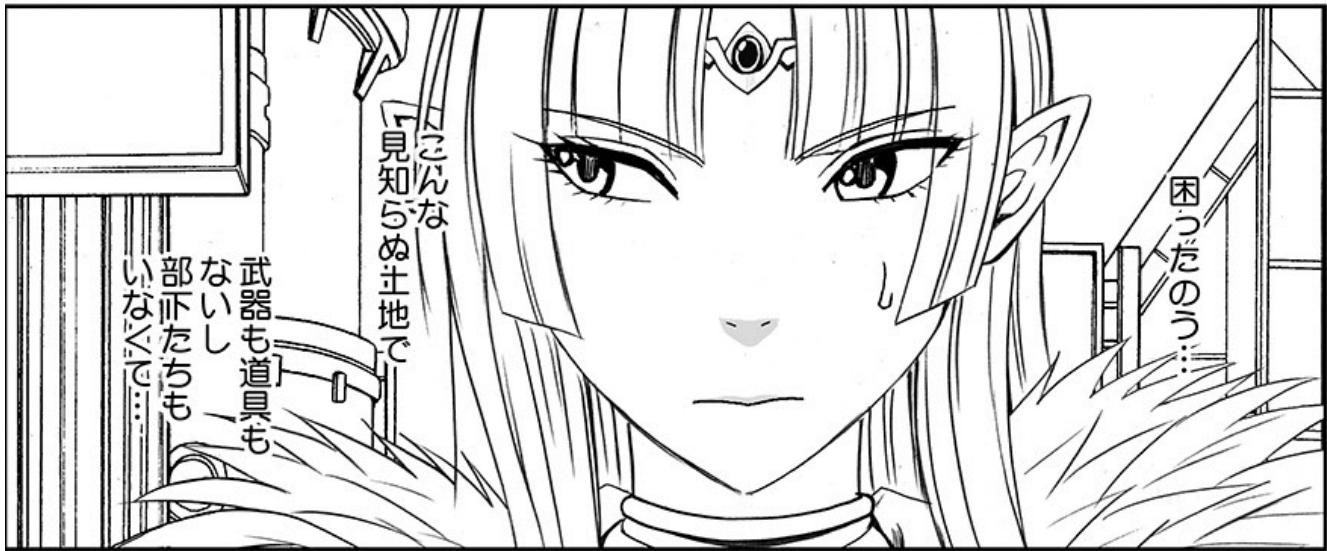
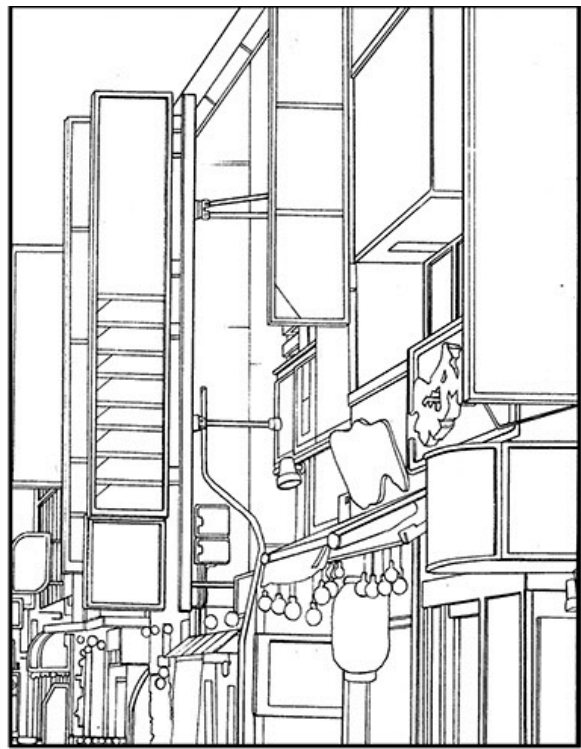


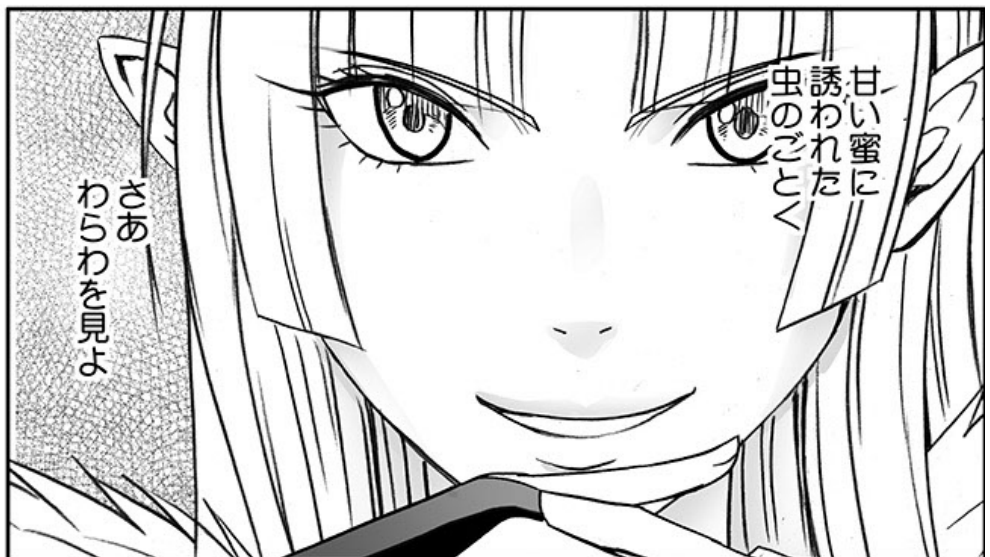
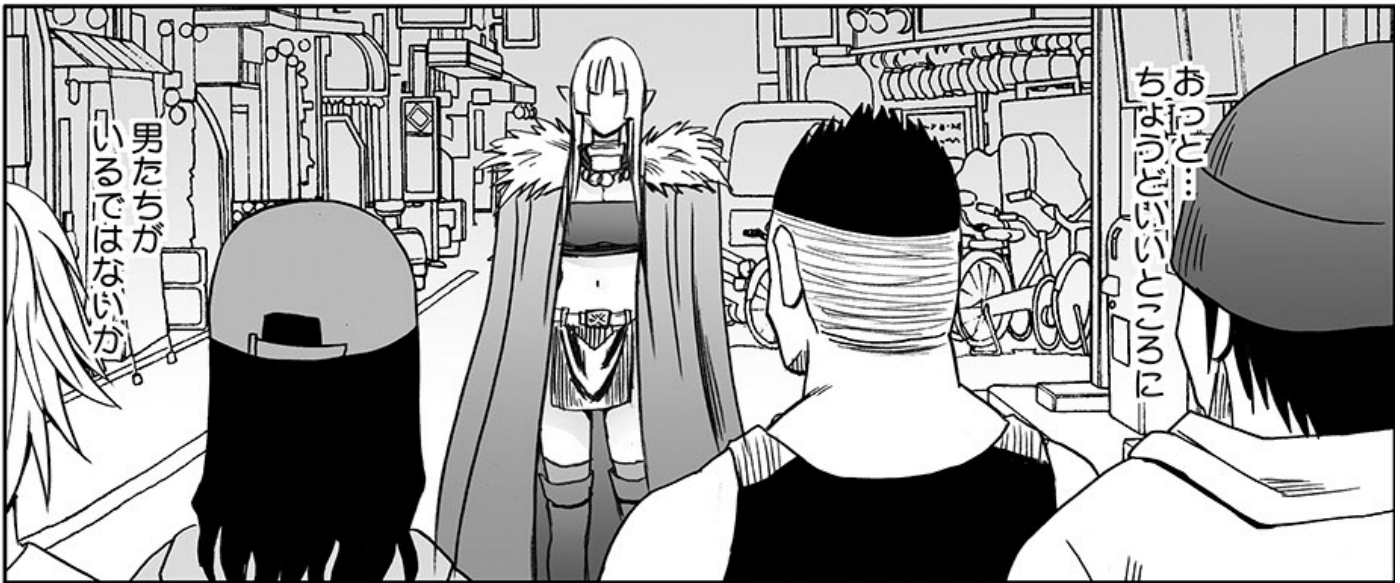
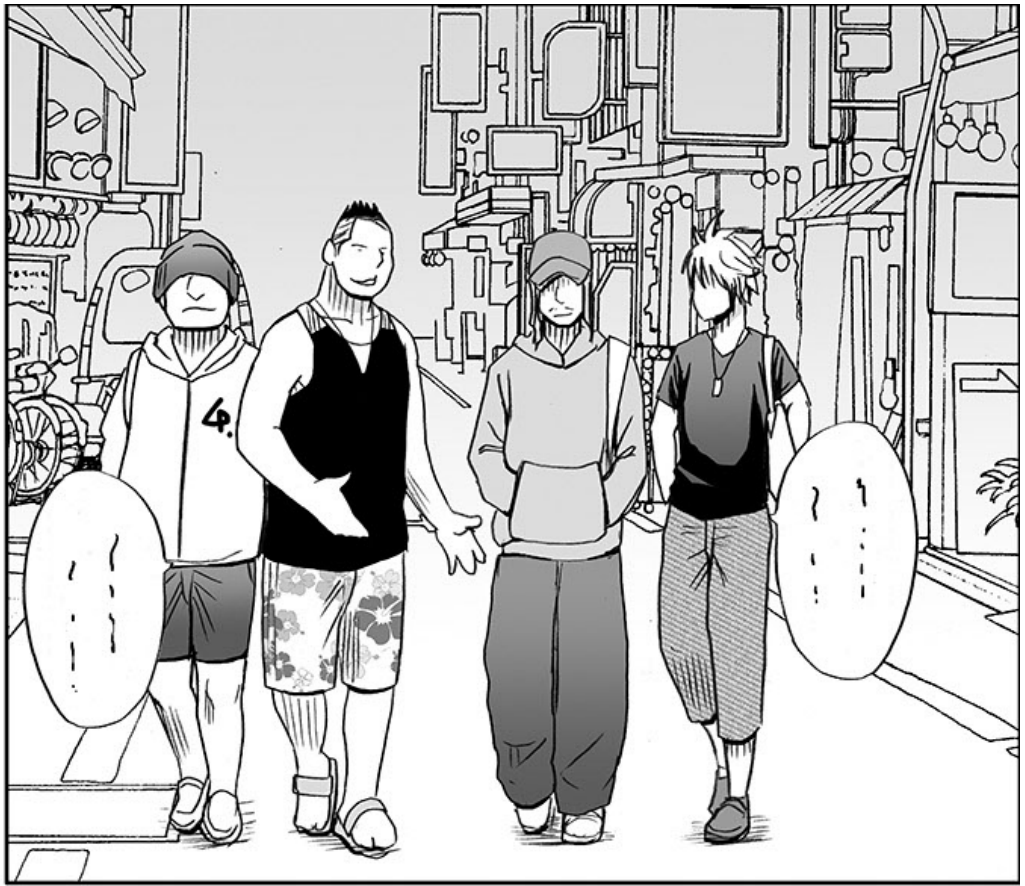
ふっ…

なんとか
生きている
みたいじゃな

第一話

異世界から来た
女魔王が
チャラ男の大学生に
弄ばれる





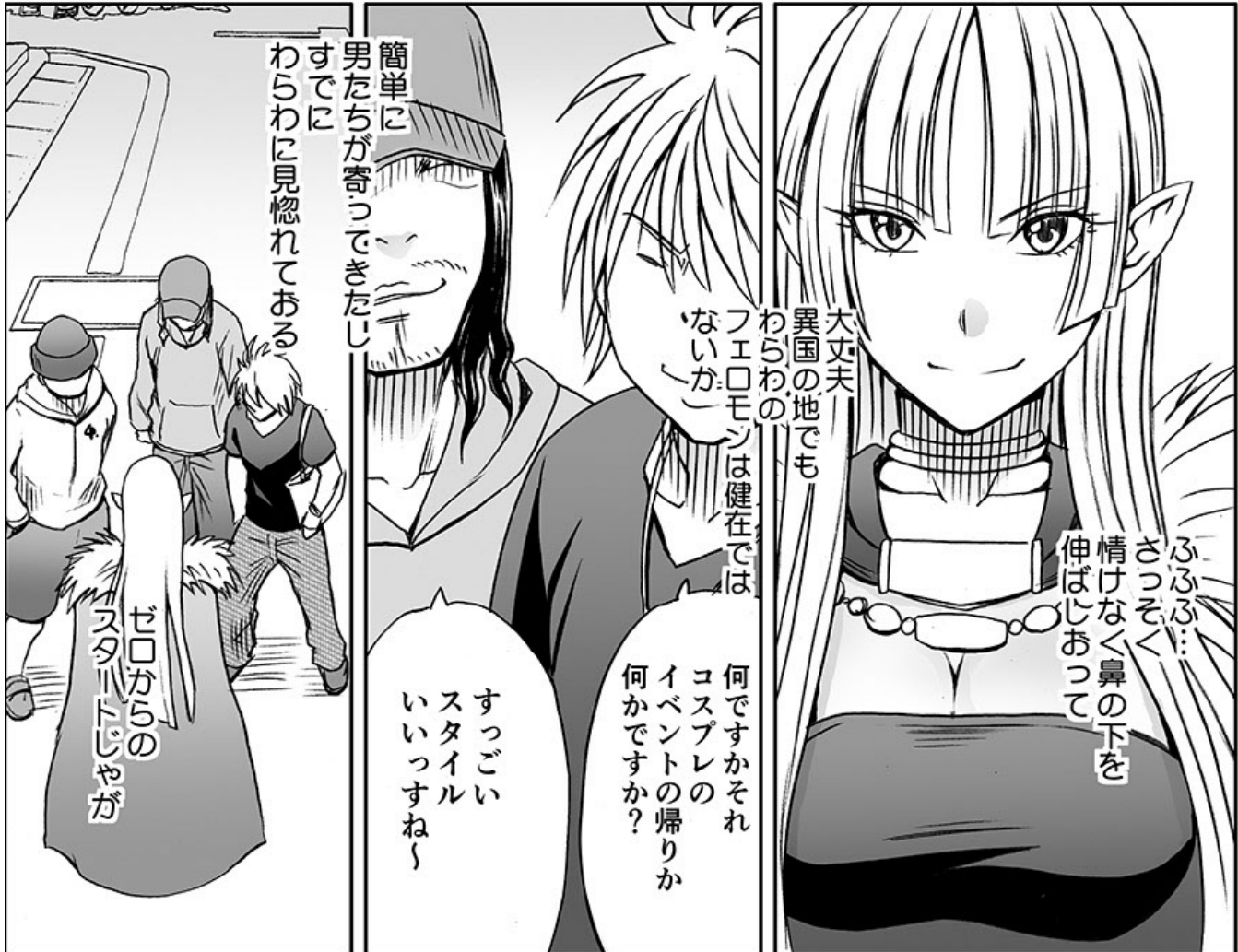


いや、
お姉さん
美人ですね

こんにちは

4.
わらわに
群がるがよい

おはよう



簡単に
男たちが寄ってきたし
すでに
わらわに見惚れてある

ゼロからの
スタハトじゃが

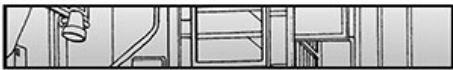
すっごい
スタイル
いいっすね

何ですかそれ
コスプレの
イベントの帰りか
何かですか？

大丈夫
異国の地でも
わらわの

フェロモンは健在では
ないか

ふふふ…
さっそく
情けなく鼻の下を
伸ばしおつて





ほう…
これはなかなか

趣のある
良い館では
ないか



貧弱さつではあるが
とりあえず下僕を
獲得できたわ

では
さっそく
食事を用意せよ



ふふ…
魔力を使って
術をかけることもなく
素直に言うことを
聞いてきたか
これもわらわの
魔王としての威厳かの？



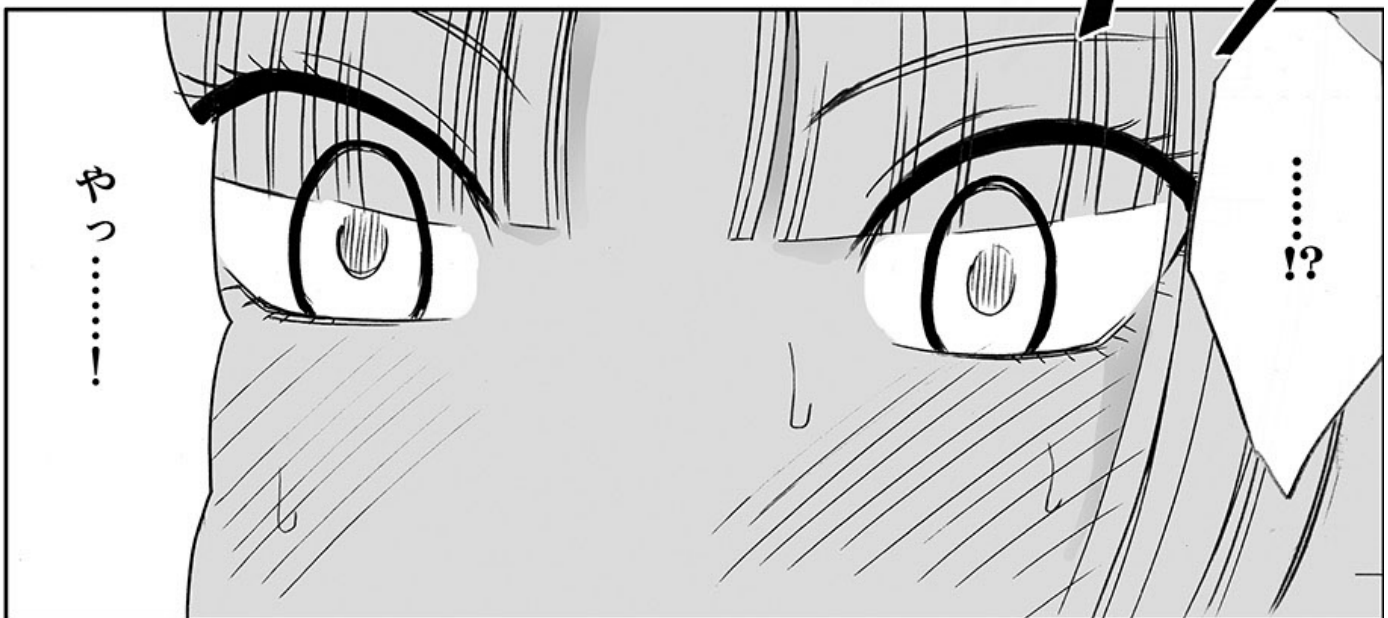
せっかく
こんなところまで
来たんだし…

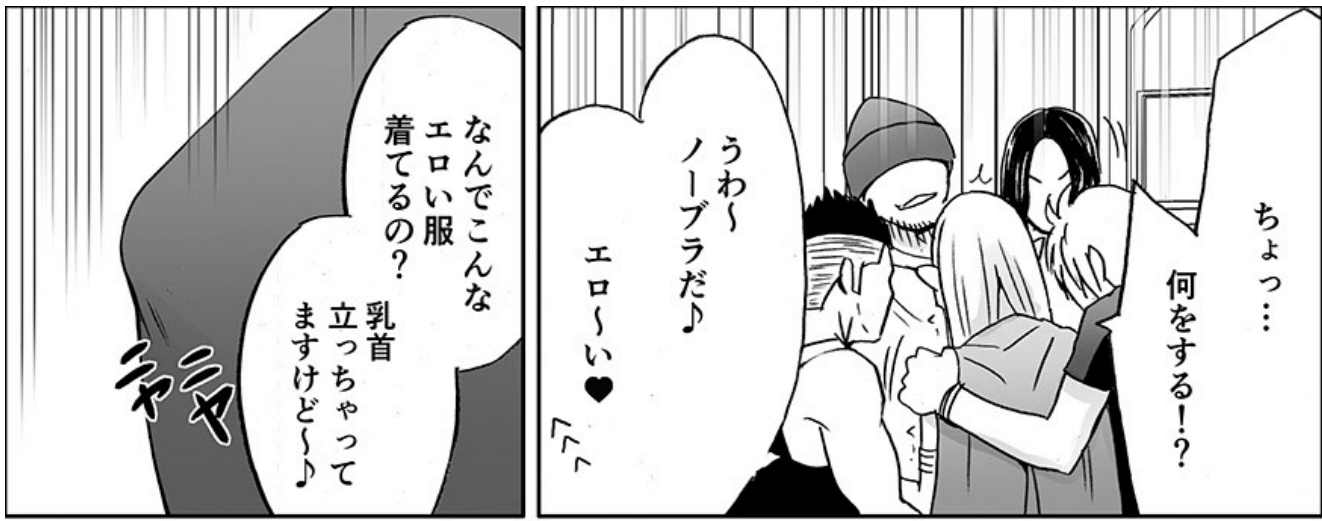


ん
まあ食事は
あとでおごりますよ

そんなことより
魔王サマ…

ニヤ…



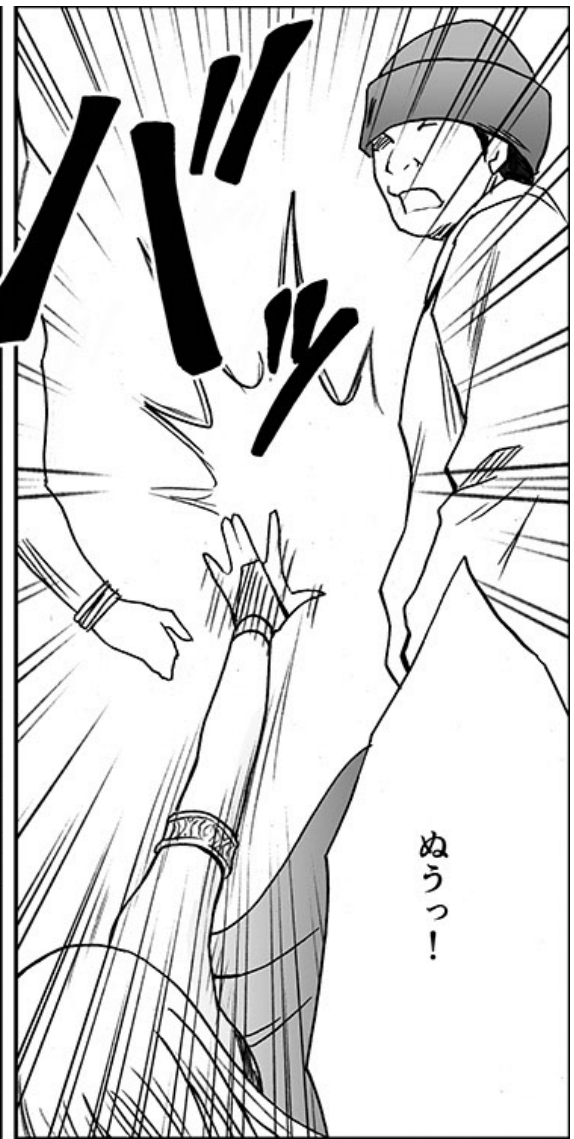




やめろ!
はなせ!

何の
つもりじゃ!

気安く
わらわの体に
触れるな!



ぬうっ!



くらえ!

テンプレーション

魅了の術……!



簡単に下僕を
獲得できたと
思っていたが
甘かったか

やはり、魅了の術で
脳を操って
完全に支配下に
おかねば……!



いや、
こんなエロい
カラダ見せつけられたら
もうガマンなんて
できないよね

ニャニャ

こんなところまで
ついてきたってことは
OKってことでしょ?